

第 11 回フロリダ・日本サミットの開催

2014 年 6 月 10 日
総領事 長嶋 伸治

去る 5 月 19 日、米経済団体主催による第 11 回フロリダ・日本サミットがデルレイ・ビーチ市所在の森上博物館で開催され盛況のうちに終了しました。この会合は、日本企業の当地進出を始めとする日・フロリダ間のビジネスの動向、日・フロリダ間の学術、文化及び人物交流の進展等につき、第一線の当事者が知見を提供し広く一般と共有するものです。2004 年に第 1 回を森上博物館で開催し、その後フロリダ州各地で毎年開催の後、本年第 11 回目を再び同博物館で開催するに至ったものです。

冒頭ベイカー森上博物館理事長の歓迎挨拶のあと、出席したデッツナー州務長官からは日本とフロリダ州との緊密な貿易経済関係につき説明があり、ワシントンの日本大使館から出席した水越公使からは去る 4 月のオバマ大統領の訪日の成果、TPP 交渉の進展等につき基調講演がありました。私からは 20 世紀初頭からフロリダで活躍した 2 人の日本人造園家に触れ、日本とフロリダ州との 1 世紀に渡る友好の絆を紹介しました。さらに JETRO アトランタ事務所の木村所長からはアベノミクスの実績と今後の目標等について、また、フロリダ州と姉妹州関係にある和歌山県庁の藤本商工観光労働部長からは来年の姉妹州協定締結 20 周年に合わせた催しを検討中である旨説明がありました。

そのほか当館高木領事から日本政府による日・フロリダ間の人物交流事業を説明した他各分野からも多数の興味深い発表がありました。参加者は、州政府関係者 8 名、周辺都市の市長 3 名、市議会議員 3 名、各地域経済開発公社関係者 20 名を含む約 130 名に上りました。

この会合の様子は、5 月 26 日付当地マイアミ・ヘラルド紙にも取り上げられております。

総領事館としても年に一度関係者が集い、日本とフロリダ州との関係を振り返り、将来を考える糧を得るこのような機会を大切にしていきたいと思っています。

第 11 回フロリダー日本サミット

2014 年 5 月 19 日 (月)

於：森上博物館・日本庭園



協賛団体が記載されたサミットのバナー



ベイカー 森上博物館・日本庭園理事長



デッツナー州務長官



本官の基調講演



在米大水越公使の基調講演



JETRO 木村アトランタ事務所長の講演



当館高木領事の講演



和歌山県 藤本商工観光労働部長の挨拶



レセプションの様子